

## 1. 学習内容とソフト該当項目

長さとかさ（ミリメートル／みてみよう！）

## 2. 本時の目標

- 身の回りのものの長さに関心をもち、見当をつけて長さを測ろうとする。
- ミリメートル(mm)と、その読み方、書き方を理解する。

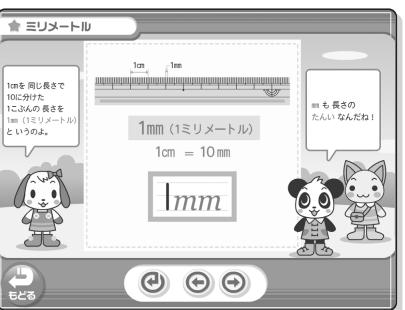
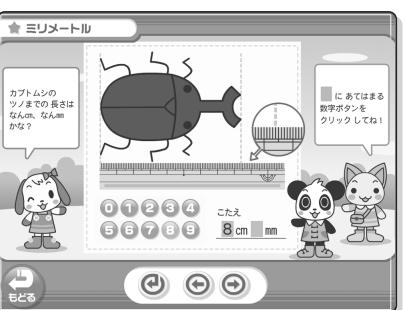
## 3. 本時の展開

「わかる！ 算数」をこの学習で使うポイント

- 『ミリメートル』の『みてみよう！』で、長さを表す単位である「ミリメートル(mm)」と、その読み方や書き方を理解することができ、「もんだい」を通して意欲的に学習を進めることができる。

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ		<p>「みなさん、前回の学習を思い出してください。どんな学習をしましたか？」</p> <p>「そうですね。『cm』と書いて、『センチメートル』と読みましたね。よく覚えていました。」</p> <p>「今日は、センチメートルより小さい長さの単位の学習をします。」</p>	<p>「はい、長さの学習です。」</p> <p>「センチメートルという単位を覚えました。」</p> <p>「書くのが難しかったなあ。」</p> <p>「そんなに短い長さを表せるの？」</p>
見通しをもつ		<p>「『ミリメートル』の『みてみよう！』ボタンをクリックしてください。」</p> <p>「ライチたちは、カブトムシの大きさを測ろうとしていますね。このカブトムシは、どれくらいの大きさと言うことができるでしょう？」</p> <p>「そうですね。このままでは、どちらが大きいのか比べられなくて困りますね。1cmよりも短い長さを表す単位が必要ですね。」</p>	<p>「はい、8cmです。」</p> <p>「違うよ、8cmより大きいよ。」</p> <p>「でも、9cmはありません。」</p> <p>「ものさしに書いてあるよ。」</p> <p>「ぼくも見たことがあります。1cmよりずっと小さいです。」</p>
考える		<p>「アブルの説明を聞いてみましょう。」</p> <p>「1cmよりも短い長さの単位は、何と言っていますか。」</p> <p>「そうです。1mmと言います。みなさんもものさしを見て確かめてみましょう。」</p>	<p>「『ミリメートル』と言っています」</p> <p>「1cmを10個に分けた、その1つ分だって。」</p> <p>「すごく短いなあ。これだったらどれくらい大きさが違うか、はっきり表せるかな？」</p>

## memo

  <b>考える</b>		<p>ものさしを出して、1cmと1mmの長さを確認させる。 ワークシートで、mmの書き方を練習する。</p>	
  <b>まとめる</b>	 	<p>「では、みなさん。ワークシートにmmの書き方を練習しましょう。」</p> <p>「書きにくいなあ。」 「同じ記号が2つ続いているんだね。」 「mを2回書いたらmmになるね。」</p>	
	<p>「練習できましたか。」</p> <p>「それでは、カブトムシのツノまでの長さは何cm何mmと言えばいいでしょう。」 「細かい目盛りまできちんと読みましたね。この長さは、8cm4mmと言います。」</p> <p>「それでは、ものさしでものの長さを測る練習をしましょう。次のシーンに進んでください。」</p> <p>「マウスをものさしの上でクリックするとものさしがつかれます。そして、動かすことができます。自分で動かして、赤いテープの長さを測ってみましょう。」</p> <p>「できた人は、次の問題にも取り組んでみましょう。」</p>	<p>「はい、できました。」 「がんばったよ。」 「えーっと、8cmと4mmです。」</p> <p>「はーい。」 「わあ、本物みたいにものさしが使えるよ。」 「ものを測るときは、ものさしの端とものの端を合わせた方が分かりやすいのかな。」</p> <p>「やった、正解したよ。」 「次の問題もやってみよう。」</p>	
		<p>ワークシートを準備し、早くできた児童から取り組ませる。</p>	

memo



# ソフト画面 資料

図1 ソフト起動画面



memo

---

---

---

---

---

---

図2 メインメニュー画面



図3 サブメニュー画面



「ミリメートル  
みてみよう！」

「ミリメートル」の「みてみよう！」では、お話を追いながら、ミリメートルという単位について学習できるようになっています(図4)。お話をの節目では、→(すすむ)ボタンが黄色く点滅しますので、クリックしてシーンを進めてください。

図4

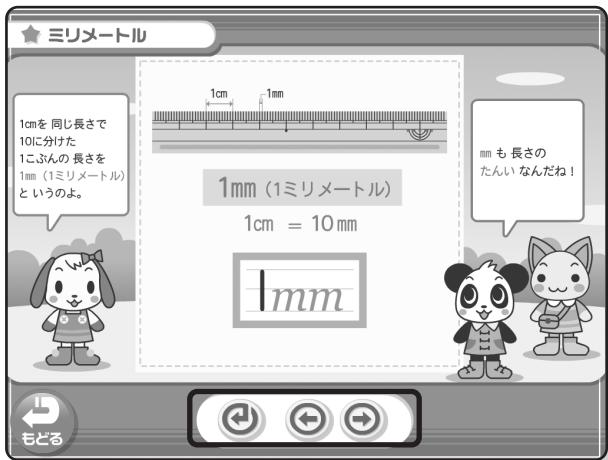


図5 問題画面

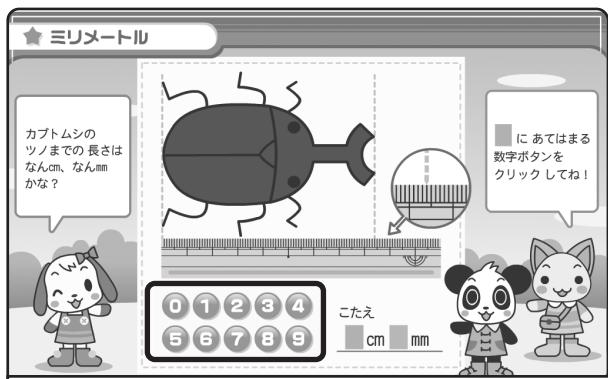
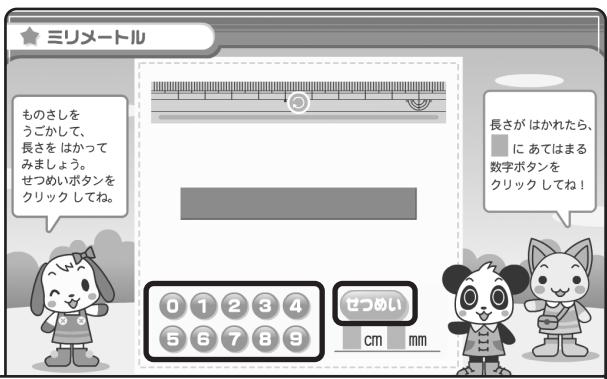


図6 説明画面



「みてみよう！」の後半では、問題が出題されます(図5)。数字ボタンをクリックして解答してください。せつめいボタンがある問題は、ボタンをクリックするとものさしの使い方が表示されます(図6)。正解すると、次のシーンに進みます。

## 「ミリメートル」 もんだい

「もんだい」のコーナーで出題される問題は、1セットあたり8問です。数字ボタンをクリックして解答します(図7)。後半4問は、ものさしの上をクリックして指定の長さの直線を引きます(図8)。ヒントボタンをクリックすると、音声で考え方のヒントを教えてくれます。

図7 問題画面1

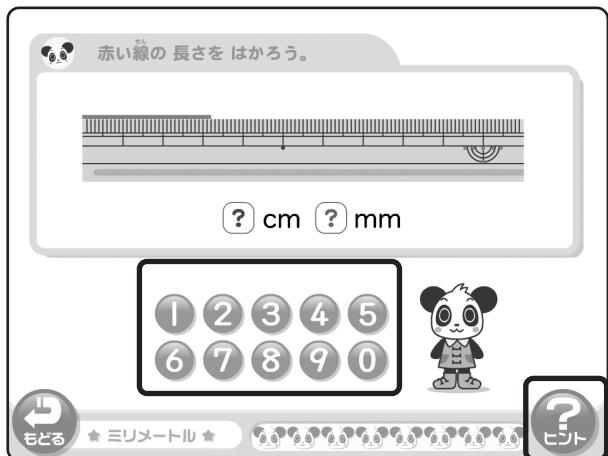


図8 問題画面2

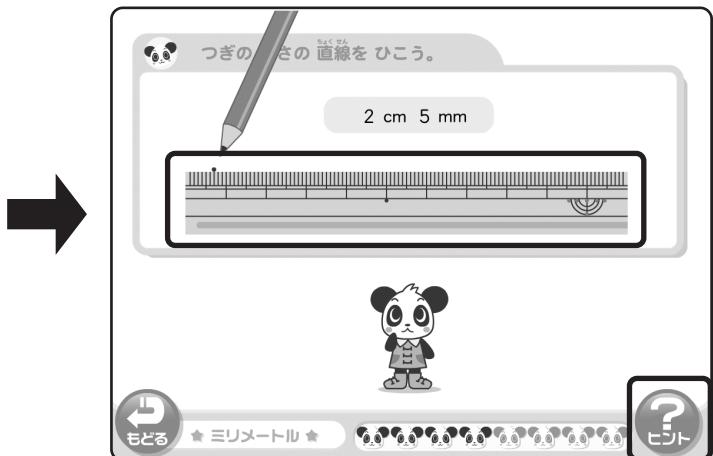
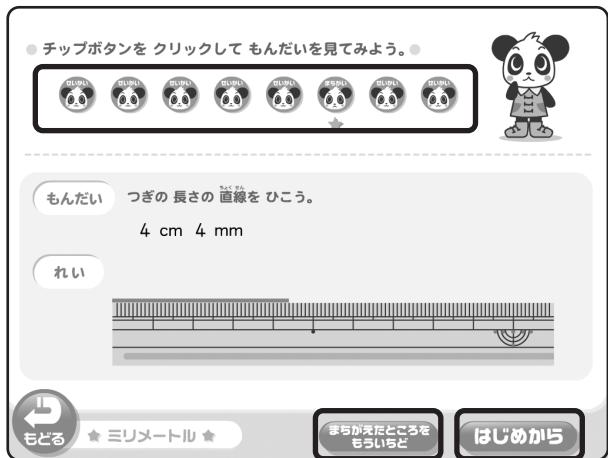


図9 全問終了時の画面



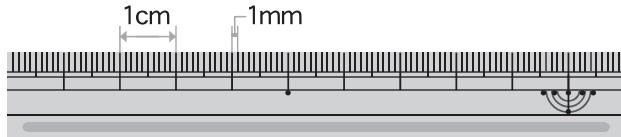
memo

全問終了すると、(図9)の画面が表示され、チップボタンをクリックすると問題を確認できます。間違えた問題がある場合は、まちがえたところをもういちどボタンで再度挑戦できます。  
はじめからボタンをクリックすると、新しい問題に挑戦することができます。

くみ ばん なまえ



1cmよりみじかい長さについてまとめましょう。



1cmと同じ長さで10こに分けた1こぶんの大きさを、

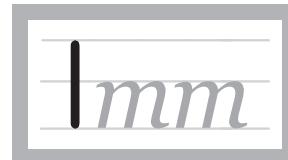


(ミリメートル)といいます。

1cmは  とひとしい長さです。

「mm」のかきかたをれんしゅうしましょう。

- ① うすい色のもじをなぞって、れんしゅうしましょう。



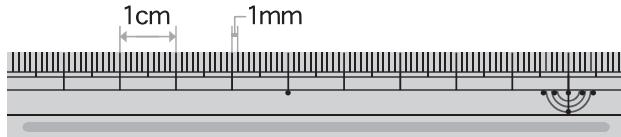
- ② れんしゅうしましょう。

mm mm mm mm mm

くみ ばん なまえ



1cmよりみじかい長さについてまとめましょう。



1cmと同じ長さで**10**こに分けた1こぶんの大きさを、

**mm**

(ミリメートル)といいます。

1cmは

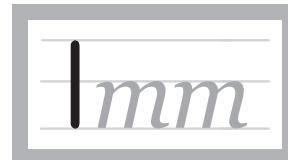
**10mm**

とひとしい長さです。



「mm」のかきかたをれんしゅうしましょう。

- ① うすい色のもじをなぞって、れんしゅうしましょう。



- ② れんしゅうしましょう。

mm mm mm mm mm

くみ

ばん

なまえ



?

次の の長さを、ものさしを使ってはかりましょう。  
長さはミリメートルのたんいまであらわしましょう。

①



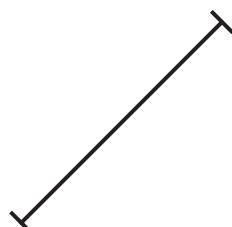
こたえ

②



こたえ

③

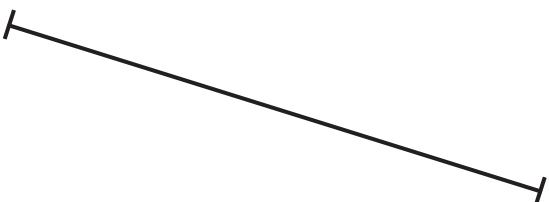


こたえ

⑤



④



こたえ

こたえ

くみ

ばん

なまえ



?

次の の長さを、ものさしを使ってはかりましょう。  
長さはミリメートルのたんいまであらわしましょう。

①



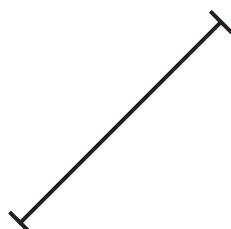
こたえ **4cm**

②



こたえ **5cm 1mm**

③

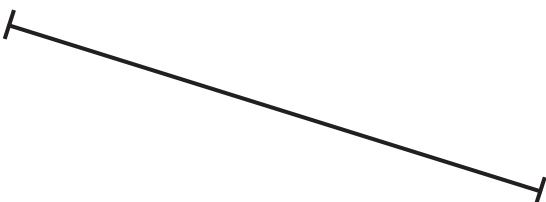


こたえ **3cm 7mm**

⑤



④



こたえ **7cm 3mm**

こたえ **11cm 2mm**